

大阪実行委員会ニュース

連絡先：大阪市中央区谷町7丁目3番4号 新谷町第3ビル2F U号室 大阪原水協 TEL(06)6765-2552

西田・サリックさんまたの再会を

世界大会でまた会いましょう

参加者、市民を
励ましてくれた二人

全国通し行進者の西田重好さんが、東京・夢の島を出発したのが、五月六日。今日まで、七十三日間歩き通したことになるます。連日の過酷な平和行進にもかかわらず、いつも元気で大きな声でアピールしてきました。

集会では、いつも熱唱するのが、恒例でした。曲目は、笠木透さんの「平和の暦」。笠木さんが亡くなるまで歌い続けた「憲法九条を守ろう」の象徴的な歌



☆お別れの「ハイ、ポーズ」

です。大きな声での熱唱は参加者の爆笑を誘いました。堂々として、訴え続ける情熱さと不屈性を感じさせる西田さんの歌声でした。

「日本の運動を
学んで帰ります」

初来日のミンダナオ民族解放運動のアブザル・サリックさんです。四年目を迎えた国際青年リレーに参加。今年も、フィリピン、韓国、アメリカの青年が東京から広島までのコースを担当を決めて歩きつなぎま



☆いつも熱唱した西田さん

です。サリックさんは三十歳で謙虚に素直に何事も学ぶ姿勢をもっています。日本の原水爆禁止運動や平和運動の歴史、日本の文化などを旺盛に吸収しています。昨年十一月、日本から学んだ「国民平和大行進」をミンダナオ島で実行しました。

「日本に来て、初めて歩きました。警察の警備などに加えて、自治体の出迎え、警察の警備などに初めてのことばかりです。実行委員会の組織性にも学ぶことだらけでした。多くの学んだことがあり、日本に送ってくれた仲と大阪のみなさんに感謝しています」と、語ってくれました。



☆人気者のサリックさん



サリックさん、財政活動に役立てください

秋山尚子さん(阪南市在住)がサリックさんにプレゼント。憲法九条バッチ100個を作って持ってきてくれました。